

# 友達・家族

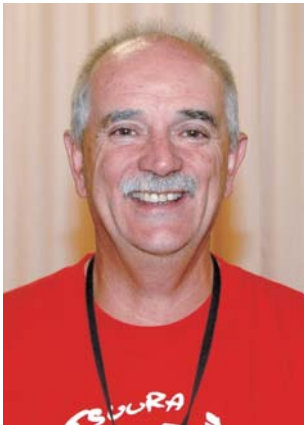
赤道を越えた

それぞれの国際交流

本市とマツカイ市は、この20年で多くの友情を育んできました。その中には、姉妹都市提携を結んだ当初から友情を育んでいる人、家族ぐるみで交流を深めている人たちがいます。

また、市民主体の草の根交流を目指す民間組織、松浦市国際親善協会や、マツカイ・松浦姉妹都市委員会の会員として両市の国際交流を盛り上げている人たちがいます。

ここでは、さまざまな人たちのそれぞれの交流の様子や交流によつて生まれたもの、姉妹都市提携20周年を迎えての感想などを紹介します。



マツカイ・松浦姉妹都市委員会  
委員長 デイブ・パーキンス さん

**言葉が分からなくても、心と心が通じる。それが国際交流です。**

姉妹都市提携を結んでいる多くのまちで、関係が良くなったり悪くなったりしている中、マツカイ市と松浦市は強い友情関係が続いており、姉妹都市提携20周年を迎えるにあたり、ますます両市の関係は強いものとなっています。

お互い言葉が分からなくても、心と心が通じて最後は笑顔になっている。これこそが国際交流だと思います。将来に向けて友達の輪がさらに広がり情熱を維持することが大切です。今後も文化の交流が発展することを期待しています。

## Interview ~交流を通しての感想を聞きました~



ヒルダ・マククリーン さん

**松浦と松浦の友達は、私にとって大切な存在です。**

マツカイ市訪問団としては第1回の参加から今回で5回の参加です。また個人的にも2回来たので、計7回松浦に来たことになります。

姉妹都市提携20周年という記念すべき年に、当初からかかわってきた人が3人参加できたことが大変うれしく、両市の強い友情を感じます。

松浦は自然がたくさんあり、人々もとても親切でいつも笑顔で迎えてくれるので大変気に入っています。

松浦と松浦の友達は、私にとって大切な存在です。



ビル・モロイ さん

**今回で9回目の参加です。来るたび新しい発見があります。**

1990年の第1回マツカイ市訪問団として参加してから今回で9回目の参加です。松浦のことは知り尽くしたと思っても、来るたびに景色や人々の新しい発見があるので、マツカイ市でも素晴らしい松浦のことを多くの人に話しています。この松浦の素晴らしさを教えるために、そして両市の強い友情を引き継ぐために今回孫を連れてきました。次回は娘やひ孫も連れてきたいと思います。私も体が許す限り何度も松浦に帰ってきます。この20年間でできた友達は私の大切な宝物です。



金子 庄一郎 さん

**姉妹都市提携は多く  
のものを得ることが  
できます。**

子どもたちに外国の人と触れ合わせ視野を広げさせたいという思いから、平成5年に受け入れを始めたのが私たち家族とマッカイ市との出会いです。

家族5人で週1回の英会話教室に1年間休まず通ったりオーストラリアの友達に会いに行ったりもしました。

マッカイ市との姉妹都市提携は、交流だけでなく、家族の絆も深めてくれたし、子どもにとってもその後の目標につながったり、人とのコミュニケーションの大切さに気付くことができたりと多くのものを得ることができています。

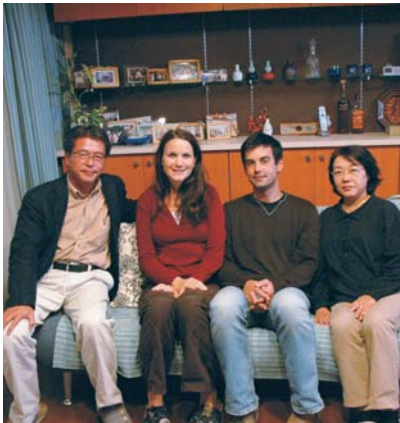
松浦市国際親善協会  
会長 高橋 博之 さん

**両市の絆が深まっ  
ていることを肌で  
感じています。**

20周年を迎えて大変うれしく思うと同時に、両市の絆が深まっていることを肌で感じています。また、松浦市国際親善協会で行っていることに対して、理解してくれる人が広がってきたように思います。

この20年で青少年親善使節団の派遣でも成果を上げてきています。「おとなしい子供が積極的になった」「帰国後、意欲的に勉強に取り組むようになった」という報告もあります。青少年親善使節団の派遣での経験によって、大きく成長した姿が見られ、将来の目標を見出した子どももいます。今後はもっと市全体にこの交流の輪を広げていきたいと思っています。

## Interview ～交流を通しての感想を聞きました～

筒井 雅浩 さん  
康代 さん

**人同士の触れ  
合いを大切に  
しています。**

子どもが青少年親善使節団に参加したりマッカイ市からの青少年使節団を受け入れたりするなど、マッカイ市とは長く交流が続いています。特に国際交流をしているという感覚ではなく、人同士の触れ合いを大切にしています。

その中で深く長い付き合いをしている人もいます。中でも、フィオナ・パーさんは13年前、留学中の9か月間をわが家で過ごし、それ以来家族ぐるみでの交流が続いています。昨年の秋には長女の結婚式にも出席してくれました。とてもいい関係が続いていますし、これからも大切にしていきたい家族です。

古賀 昌男 さん  
曜子 さん

**お金では買えない  
かけがえのない宝  
物です。**

7・8年前、青少年親善使節団の引率で1週間ホームステイしたのがマッカイ市との出会いです。

マッカイ市に行くと、相手に対する思いやりやもてなしの素晴らしさを感じます。だからこちらも家族として心からのもてなしをしたいと思います。接しています。

松浦とマッカイの人はハートが一緒。だからここまでいい関係が続いているのではないのでしょうか。

どんどん友達の輪が広がっていますが、この友達はお金では買えないかけがえのない宝物です。この気持ちをもっと多くの人に感じてもらいたいと思います。